R06-18　地域の未来を描く座談会 理論編　改訂概要

※（R02-31） 全員が発言する座談会が未来の地域（集落）をつくるの改訂版です。

一般社団法人全国農業会議所出版部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 頁 | 項　　　目 | 改訂概要 |
|  | 改訂版を発行するにあたって | 【新規】  ・本書が人・農地プランが地域計画として法定化されたことを踏まえた改訂版であることを説明  （本文中の「人・農地プラン」は「地域計画」に名称を変更しています。） |
| 8 | １．議長ではなくファシリテーターへ | ・明るく前向きな会議とするために必要なことを説明 |
| 18 | ３．合意形成に関する最新の到達点はこれ | ・真に地域のためになる「地域計画」とするために必要なことを説明 |
| 57  58 | ５．場の雰囲気をつくる１２のコツ | ・座談会は農業委員・推進委員だけではなく、若者や女性も含めた地域全体で実施すべきことを説明  ・座談会には、「将来像を語り合う座談会」と「目標地図を語り合う座談会」の2種類あることを説明 |
| 96 | コロナ禍における座談会のための感染症対策マニュアル | ・昨今の状況にあわせて修正 |

※）上記の他にも内容・表記の見直し等を行っています。